

週報

【No.796 2018/1 第2例会】

例会日:毎週金曜日
 例会場:碧海信用金庫本店3F
 安城市御幸本町15-1
 TEL:0566-75-8866
 FAX:0566-74-5678
 Email: anjo-rc19580206@katch.ne.jp
 HP: http://www.anjo-rc.org

ソング:「手に手つないで」「四つのテスト」
 ニコボックス委員会:大見 宏君
 雑誌委員会:野村 繁雄君

2017-2018年度RIテーマ:
「ロータリー:変化をもたらす」
 安城ロータリークラブ会長方針:
「地域、喜び、輝き」

- 会長:福田 雅美
- 幹事:成田 孝則
- クラブ会報:石川徳重・平井弥生・鳥居博行
- 創立日:S33年1月10日
- RI加盟認証日:S33年2月6日

■ 会長挨拶

福田 雅美会長

『地域、喜び、輝き』

■ 幹事報告

成田 孝則幹事

1. 本日、例会終了後創立60周年記念事業実行委員会を会議室にて行います。
2. 1/26の大平寺にて行う物故会員慰霊祭は、平服着用、お数珠持参にてお越しください。尚、クラブアッセンブリーは、慰霊祭終了後に大平寺にて行います。
3. 米山記念奨学会より、米山功労者へ感謝状が届いております。
 第1回米山功労者 石川徳重君 海野広明君
 第2回米山功労者 成田孝則君 恒川憲一君 青山竜也君
 第3回米山功労者 山口研君 内藤教恵さん
4. 3月の国際奉仕事業でバンコク行かれる方へ、今月中にパスポートの写しを幹事まで提出ください。

■ 米山功労者感謝状



■ 出席報告

海野 広明君

会員	57名
出席義務者	43名
出席	37名
欠席	6名
出席免除者の出席	11名
出席率	88.88%
修正出席率	12月17日 第2940回例会 100%

年男年女放談 成年

岡山良三君

清水正幸君

亀島深里さん



(スライド1⇒アメリカの日常環境)

みなさんこんにちは。中央精機の林です。お久しぶりです。現在、私は、中央精機のアメリカ現地法人CMWAの社長をしております。アメリカに来て早1年半が経ちました。CMWAでは、Stホイール事業とAIホイール事業の二つのビジネスをKY州にて展開しております。当社は、トヨタのKY工場TMMKのあるジョージタウンから東へおよそ25kmぐらいの所にあるパリスと言う市に位置しております。昨年が創立30周年で8/20(日)にスペシャルイベントを行いました。写真にもありますが、我々日本人出向者で、焼きそばの屋台を出しました。それが結構好評だったことも付け加えておきます。

ところで、私が居住しているのは、会社のあるパリス市の南西およそ40km離れたレキシントン市で、近在の日系企業の出向者の多くの方が居住されています。また、当社だけでなく他社でも出張者がよく利用されるホテルもレキシントン市内が多いと思います。通勤は車でおよそ35分ぐらいです。日本だとこの距離での通勤だとおそらく1時間から1時間半近くはかかるかもしれませんね。一般道でも制限速度は市街地の大きな道路は45マイル/h(72km/h)そして市の郊外は55マイル/h(88km/h)で高速並みで信号は少なく事情が全く違います。因みに運転免許証ですが、1年間は日本で発行される国際免許証が有効ですので、その間にKY州のドライバーズライセンスを地元の人と一緒に学科試験と実地試験を受ける必要があります。とは言うものの、それほど構えることは無く、ここでは、学科試験も日本語を選択でき、実地試験は、そこで右に曲がりなさい、そこで止まりなさい、駐車も縦列駐車が出来るかの確認があつたりしますが、簡単な単語さえ聞き取れば大丈夫です。しかも試験コースを事前に練習することも可能でした。KYではそうでしたが、ライセンスは各州が発行しますので、これがアメリカの全てではないと理解ください。というわけで私も2年間有効のKY州のライセンスを無事取ることが出来ました。もちろんアメリカ全土で有効です。

それから、時差についてお話しします。KYは東部時間に属し、みんさんとの時差は今は14時間です。今はと言ったのは、夏になるとこちらはサマータイムが採用され13時間に変わります。お分かりのように、ほぼ地球の反対側にいることになります。従って、日本への出張には時差ボケの苦悩が付きまといまいます。私の場合実際にボケが直るまでに1週間ぐらいはかかってしまいます。日本出張は大抵の場合1週間ぐらいいですので、ボケているうちに仕事は終わってしまうと言う事です。果たしてまともな仕事ができているか心配です。こんな出張が現在1回/3ヶ月(四半期毎)の頻度で繰り返されています。

(スライド2⇒メキシコの環境)

今までお話したのは、アメリカCMWAに関するのですが、私にはもうひとつの顔があります。中央精機にはメキシコにも現地法人CMWMがあり、私は、その会社の非常勤会長でもあります。従って、定期的にメキシコにもKYから出張しております。日本出張月以外は1/月ペースで出張するという感じです。朝4時30分頃レキシントンの家を出てメキシコのCMWMには午後2時頃には着きます。従って、午後は十分仕事が可能です。そのメキシコには、既に何回も出張しているため、そのうちにアメリカ入国時に別室に呼ばれないか心配している今日この頃です。別に悪いことをしている訳ではありませんので問題ありませんが、...

そしてCMWMのビジネスですが、AIホイール事業のみを行っています。北米のトヨタ向けにCMWAとCMWMで合わせて年間250万個ほど出荷しています。中央精機の本社では、年間300万個の能力を持っていますので、それには少し及びません。そして、工場はメキシコシティから北北西へ約400kmぐらいに位置する内陸の都市サン・ルイス・ポトシ市郊外にあります。およそ1850mの高地に位置しています。いつも出張初日は軽い頭痛を感じます。やはりこれも軽い高山病なんでしょうか？ でも大概は、その日の夕方には全く頭痛のことは忘れてしまうぐらいです。

ところで、みなさんは、メキシコと聞けばその治安を心配されると思います。実際トヨタさんの上の方が見るとボディガードが雇われると聞いています。当社ではそんなことはなく、空港のタクシーで会社まで行ったり、会社の同じ日本人の出向者が迎えてくれたり、ケースバイケースです。用心に越したことはありませんので、原則、陽のあるうちに行動するように計画します。市内で、何か月か前ですが、別の会社の出張者が夜ホテルのそばの路上で強盗にナイフで刺されてバッグを奪われました。最後までバッグを離さず抵抗してしまったことで、刺されたということです。その時その場にいた他の日本人は財布やバッグを直ぐ渡して怪我することはなかったということです。ここにも教訓がありますが、まず夜出歩かないことが肝要かと思えます。

(スライド3⇒トピックス)

以上仕事環境についてお話しましたが、最後に2017年のアメリカでの私的ボランティア活動についてご紹介したいと思います。昨年8月19日(土)、先ほど紹介しましたCMWA創立30周年記念イベントの前日ですが、パリス市の博物館にて折り紙教室を担当することになりました。2時間の枠をもらい折り紙の歴史と代表的な折り紙のサンプル紹介そして折り紙体験ということで、実際に教室に参加した人たちに折ってもらいました。折ってもらったのは、定番の折鶴、遊び心も必要と思いジャンプする蛙や飛行機そして風船の4つの折り紙を紹介し体験してもらいました。中でも飛行機は折った後実際に飛ばしてもらい飛行距離を競ってもらい、優勝者には折り紙で作った金メダルを授与しました。子供たちにはとても喜んでもらったと思います。この活動には、妻にも協力してもらい、また大きな力になったのは同じ出向者のご家族で、特に奥様と中学生の息子さんが折り紙を趣味でやられていてとても助かりました。小学生を中心に20名ほどの参加者でしたが、とても達成感があり、昨年の始めに引き受けた時はどうしようかと思いましたが、今では日本の伝統的文化をアメリカ人に紹介できてとてもよかったと思っております。

因みに今年も8月18日(土)に招待を受けています。2回目ですから昨年と何か変えていけないといけなかなと思っております。

以上KYから安城ロータリークラブ自称特派員の林がアメリカにおける生活ぶりを報告させて頂きました。